

# 県政活動報告

[2021年2月発行]

茨城県議会議員  
西野はじめ



発行 / 西野はじめ

〒313-0052 常陸太田市東二町 2229  
TEL 0294(72)3040  
FAX 0294(33)5031  
Mail info@nishino-hajime.jp  
https://nishino-hajime.jp

## 変化に対応した政策を目指して

一昨年、昨年と水害、コロナ禍と災害が続く大変な年になりました。なかなか皆さんに直接報告する機会が難しい中、昨年は6月に一般質問でロングトレイルを活用した県北振興策など6項目について質問し、県政報告紙にて報告をさせていただきました。また、昨年は新型コロナ対策に追われ3月から12月までに9回もの補正予算を組む非常事態となりました。視察も緊急事態で県外は全て中止、県内も場所や内容が限られた中での開催となりました。

今年も新年早々議会招集があり、1月22日に時短要請の補正予算案のため、臨時会が開かれました。その際、会派を代表して質疑を行いましたので報告させていただきます。補正予算案について4つ質問し、①編成方針等、②新型コロナウイルス感染症対策営業時間短縮要請協力金、③地域経済を守るための更なる対策、④感染拡大防止に向けた県民へのメッセージ発信等について知事に伺い、答弁を得ました。今年も新型コロナウイルスの状況に合わせて臨機応変に行動していきたいと思っておりますので、ご意見等ございましたらお知らせください。



1月22日に行われた臨時会の様子

### 会派代表質疑（要旨）

今回は、令和3年1月臨時会(1/22)会派代表質疑の報告をいたします。

### 補正予算案について

#### ①編成方針等

**西野議員** 専決処分を含め、今回の予算措置に至った経緯と、さらなる感染拡大や、緊急事態宣言の発令、期間の長期化を見込んだ上で、十分対応できる予算額、内容となっているのか、所見を伺いたい。

**大井川知事** 昨年12月の第4回定例会では、「感染拡大市町村」の9市町の事業所に対する協力金として4億2千万円の予算編成をした。しかし、感染の急拡大により、1月15日に県独自の緊急事態宣言を発出し、県内全ての飲食店に対し1月18日から2月7日までの間、午後7時以降の酒類の提供自粛と8時以降の営業自粛を要請した。

本臨時会に報告・提案した約71億円の専決処分と210億円の補正予算案は、本県が緊急事態宣言の対象となった場合でも、1店舗当たり6万円を迅速に支給できるよう、第1回定例会までの所要額を最大限に見込んであり、感染の長期化にも十分対応可能な予算額になっている。

#### ②新型コロナウイルス感染症対策営業時間短縮要請協力金

**西野議員** 県は、自粛に応じた飲食店に協力金を速やかに届くよう執行体制の充実を図る必要があると考える。一方で、「売上より協力金の方が高い事業者がいる一方で、時短営業の減収により、協力金では全く足りない事業者もいて、一律額の支給では不公平感がある」との声も聞く。現時点では効率性の観点から、一律の支給は仕方ないが、今後は、営業時間や業態など事業者の状況に応じ、協力金額を変動させる仕組みを精査するなど、不公平感の払拭につながる県独自の施策の検討も必要と考える。そこで、営業時間短縮の要請と協力金の円滑な執行などにどのように取り組んでいくのか、所見を伺いたい。

**大井川知事** 国は、対象業種や経営状況に応じて支給額に差をつけることを認めていない。また、1日も早く協力金を手元に届けるためには、時間や膨大な行政コストを要する売上等に応じた支給は望ましい手法ではないと考えている。

一方で、国に対しては、全国知事会を通じて、協力金について全額国費負担とすることや単価を6万円に引き上げることなどを要請したところであり、今後も働きかけを継続していく。

迅速な協力金の支給に向けては、時短期間の終了を待たずに申請を受け付け、順次支給を実施する。加えて、提出書類の簡素化やRPA(業務の自動化)技術の活用により事務処理の一層の加速化を図っていく。県としては、運用改善に不断に取り組み、協力金の円滑な支給に努めていく。

#### ③地域経済を守るための更なる対策

**西野議員** 営業時間短縮による消費の停滞は、直接の対象となる飲食店にとどまらず、酒屋などの卸業者や、食品加工会社、その先の生産者など多様な事業者にも影響を及ぼすため、それらの支援にも取り組まなければならないと考える。

商工会などの支援団体からは、今年度末に期限を迎える日本政策金融公庫、地銀などによる新型コロナウイルス感染症対策融資制度の期間延長や利子補給、保証料補助の拡充、さらには、返済猶予を求める声を聞く。

加えて、梶山経済産業大臣から、緊急事態宣言区域において、営業時短を行う飲食店と直接、または間接的に取引がある個人事業主や中小・中堅企業に対する支援策の創設についての発表がありました。本県もその対象となるよう要望するのはもちろん、対象業種をより拡大することなど国に強く働きかけるとともに、より充実した県独自の対応策も検討するなど、必要な対策を適宜適切に措置していくことが求められており、そのための財源の確保も重要である。今回の協力金の財源は8割が国負担で、残り2割は県が負担するため、県独自の対策に予算が回せないことになり、地域の実情に応じたきめ細かな支援策を講じていく上で、協力金は国が全額国費負担とすることを強く要望していくべきと考える。

以上を踏まえ、これまで本県産業を下支えするため取り組んできた施策の一層の推進と、飲食店の営業時短の影響が大きい分野への支援をどのように行っていくのか、所見を伺いたい。

**大井川知事** 県は緊急事態宣言地域と同等の対策を講じているので、さらなる支援を国に要請している。現在、◎国は緊急事態宣言地域を対象として、飲食店と取引を行う事業者などを対象とした一時金の支給など、追加支援が検討されており、本県も同様の支援が受けられるよう、1月19日に梶山経済産業大臣に要請したところである。また、全国知事会を通じ、全額国費負担とすることや、地方創生臨時交付金の増額を強く要請し、今後も働きかけを継続していく。

支援策としては、国では①ビジネスモデルの転換に取り組む事業者への支援強化や、②雇用調整助成金の特例延長、無利子融資のさらなる拡充などが検討されている。県では、③3年間無利子の融資制度の期間を延長し、資金繰り支援を強化するほか、新規事業展開に向けた資金供給の拡充や必要となる人材育成経費も助成することで事業者の前向きな取り組みを後押しする。県内事業者がこうした支援策を利用できるよう、市町村や関係団体と連携し、情報提供や申請支援に努め、今後とも事業者の声を踏まえた対策をスピード感をもって実行し、地域経済を守り、感染症にも負けない本県産業の育成・強化を図っていく。(◎、①～③は詳細は裏面を)

#### ④感染拡大防止に向けた県民へのメッセージ発信等

**西野議員** 知事はマスクなしをなくしましょう！をスローガンに県民に呼び掛けているが、私は、やっつけよいこと、だめなことを明確にしたメッセージを発信し、正しく恐れることを県民に強く啓発することが、感染症対策と経済活動の両立には効果的であると考えている。そこで、飲食店を中心とした感染拡大防止に向けた取り組みについて伺いたい。

**大井川知事** 推定感染経路の分析に基づき、マスクなしをなくしましょう！と県民に呼び掛けている。県では、県独自の緊急事態宣言・マスク着用の徹底・いばらきアマビエちゃん利用登録などを強く呼びかける30秒程度の動画を制作し、各種SNSに発信した。加えて、県内ケーブルテレビ、水戸駅南口の「310ビジョン」や県内イオンでの動画放送も開始するなど、あらゆる広報ツールを活用し、県民に理解と協力を得て、感染防止に取り組んでいく。

▼臨時会の録画は以下のサイトからご覧になれます▼  
<https://ibaraki-pref.stream.jfit.co.jp/>

## 支援策のお知らせ①

# ビジネスモデルの転換を考えている事業者へ

例えば、飲食業の居酒屋がオンライン専用の注文サービスを新たに開始することや運輸業のタクシー事業者が新たに一般貨物自動車運送事業の許可を取得し、食料等の宅配サービスを開始しようとする場合などに、**中小企業等事業再構築促進事業**が3月から申請開始予定です。詳細は中小企業庁・経済産業省のHPで確認して下さい。

【問い合わせ先】 中小企業庁 経営支援部 技術・経営革新課 電話：03-3501-1816



詳細はこちら  
(経済産業省 HP)

## 支援策のお知らせ②

# 雇用調整助成金の特例措置が延長されます

雇用調整助成金の特例措置が4月末<sup>\*</sup>まで延長されます（※緊急事態宣言が全国で解除された月の翌月末まで）。雇用調整助成金については厚生労働省のHPに事業規模にあわせた申請の仕方が詳しく掲載されています。

【問い合わせ先】 ハローワーク常陸大宮（常陸大宮市、大子町、常陸太田市の方） 電話：0295-52-3185  
学校等休業助成金・支援金、雇用調整助成金 電話：0120-60-3999



詳細はこちら  
(厚生労働省 HP)

## 支援策のお知らせ③

# 茨城県新型コロナウイルス感染症対策融資が拡充・延長しました

茨城県新型コロナウイルス感染症対策融資の融資上限額が4千万円から6千万円<sup>\*</sup>に拡充しました。（※2/1以降の保証申し込み受付分から適用）。申込期限も3月末まで延長しました。詳細は、茨城県HPをご覧ください。

【問い合わせ先】 新型コロナウイルス感染症中小企業支援対策室 電話：029-301-2869



詳細はこちら  
(茨城県 HP)

### 【常陸太田市の支援策】

〈問い合わせ先〉常陸太田市商工振興・企業誘致課 電話：0294-72-3111

支援策名	条件等	給付額
新型コロナウイルス対策支援金(2/26まで)	売上が前年同月比で20%以上50%未満減少している※国の持続化給付金対象外の方	法人…20万円 個人事業主…10万円
緊急家賃支援金(2/26まで)	売上が前年同月比で20%以上50%未満減少している※国の家賃支援給付金対象外の方	1事業者上限30万円(月額賃料の1/2《上限5万円》×6ヶ月分)
新型コロナウイルス感染症対策事業応援支援金(飲食店支援)(2/26まで)	新型コロナウイルスの影響を受け、令和2年4月以降新たな事業に取り組む飲食業事業者	1事業者上限10万円
離職者等雇用事業所奨励金(2/26まで)	令和2年3月1日以降離職した方を令和2年11月30日までに正規雇用者として雇い入れ、3ヶ月以上継続して雇用した事業者	対象雇用者1人につき事業者につき10万円

### 【大子町の支援策】

〈問い合わせ先〉大子町観光商工課 電話：0295-72-1138

支援策名	条件等	給付額
ホテル旅館・飲食店事業継続応援支援金(3/12まで)	新型コロナウイルスの影響を受けているホテル旅館又は飲食店を営む方	ホテル旅館…30万円 飲食店…10万円
中小企業者事業継続緊急支援金(2/15まで)	令和2年2月から12月までのいずれかの月の売上が前年同月比で20%以上50%未満減少している※ホテル旅館・飲食店事業継続応援支援金対象外の方	法人…15万円 個人事業主…10万円

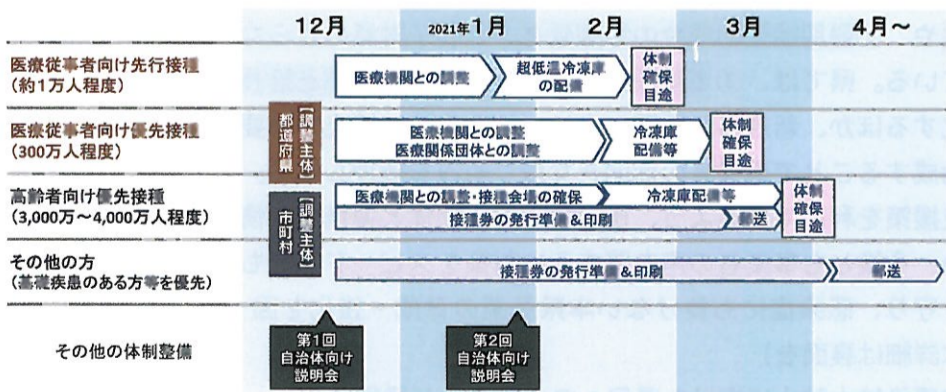
## 新型コロナウイルス感染症に関する様々な中小企業支援策のまとめ



(茨城県 HP)

### 新型コロナウイルスワクチン接種スケジュール

○ ワクチンが承認された場合に速やかに接種が可能となるよう、ワクチン接種の優先順位を踏まえ、都道府県・市町村と連携して、接種体制を整える。



ワクチンに関する問い合わせ先  
【常陸太田市】 新型コロナワクチン接種推進本部 ワクチン接種推進室 電話：0294-85-6977  
【大子町】 3月中旬頃 専用コールセンターを開設予定

### ◎ 売上の減少した中小事業者に対する一時支援金の支給

対象	緊急事態宣言に伴う飲食店の時短営業や不要不急の外出・移動の自粛により影響を受け、売上が減少した中堅・中小事業者
要件	緊急事態宣言の再発令に伴い、 ①緊急事態宣言発令地域の飲食店と直接・間接の取引があること、 (農業者・漁業者、飲食料品・割り箸・おしぼりなど飲食業に提供される財・サービスの供給者を想定) または、 ②緊急事態宣言発令地域における不要不急の外出・移動の自粛による直接的な影響を受けたこと(旅館、土産物屋、観光施設、タクシー事業者等の人流減少の影響を受けた者を想定)により、本年1～3月のいずれかの月の売上高が対前年比(対前々年比)▲50%以上減少していること
支給額	法人は60万円以内、個人事業者等は30万円以内の額を支給 ※算出方法：前年(前々年)1月から3月の事業収入 - (前年(前々年)同月比▲50%以上の月の事業収入×3)
申請方法(調整中)	前年の確定申告、対象月の売上台帳の写しとともに、宣誓書において、緊急事態宣言によりどのような影響を受けたかを選択肢から選んで自己申告。 なお、一次取引先の納品書、顧客の居住地を示す宿帳、顧客名簿、入込観光客の統計等の保存を義務付け。

※3月上旬に電子申請での受付開始予定。

今回の臨時会は、通常定例会と違い1週間という短い準備期間でしたが、皆さんの切迫した思いの代弁者として、『協力金一律支給に不公平感がある』『個々の事業者にピンポイントでの支援がほしい』『本当に飲食店がコロナの蔓延の元なのか?』『融資の延長はあるのか?』……など皆さまから頂いた様々な声をできる限り質問しました。知事からは1/19には梶山経産産業大臣あてに緊急提言を、1/29日には全国知事会を通じて経済産業省あてに緊急提言をしたとの回答を得ました。

今後も協力金や支援金の要請は続けてまいりますので、皆さまも自分たちがこれから何をしていくべきなのか? 補償がでた場合に、最小の支出で最大の効果を挙げられるように準備していかなければなりません。又、ワクチンの効果も1年ぐらいたまのタイムラグが出るかもしれません。したがって、自助・共助・公助全ての場所での努力がこれからの成否を決めていくと思います。コロナ禍の中、何よりも地域の人々の生活をどう守るかが今問われていると思います。

今年は、皆さんの声を今まで以上にきちんと聞きながら変化に対応した政策を目指して頑張ります。よろしくお願いたします。



いばきアマビエちゃん  
利用登録のお願い (YouTube)



マスク着用の徹底のお願い  
(YouTube)

※今号は2月5日現在の情報に基づき作成しております。